第３０回定時株主総会

日　　時　　令和６年６月２６日（水）午前１０時００分～

場　　所　　いわき市観光物産センター２Ｆ研修室

株式会社いわき市観光物産センター

福島県いわき市小名浜字辰巳町４３番地の１

TEL０２４６－９２－３７０１

FAX０２４６－９２－３１４７

目　　次

事 業 報 告 書

1　令和５年度事業概況報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

2　令和５年度全館売上高及び入館者数報告　・・・・・・・・・・・13

3　令和５年度観光バス・乗用車来館状況報告　・・・・・・・・・・15

4　令和５年度営業概況報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

5　令和５年度直営部門営業報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・22

6　株式の状況報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

7　従業員の状況報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

8　取締役及び監査役の状況報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

9　テナント入居状況報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

決 算 報 告 書

1　貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

2　損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34

3　販売費及び一般管理費明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

4　株主資本等変動計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36

5　監査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

取締役辞任に伴う取締役選任に関する件　・・・・・・・・・・・・41

第３０回　定時株主総会　次第

１．開　　会

２．報　告　事　項

第３０期（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）の事業年度における事業報告に関する件

３．決　議　事　項

第１号議案　第３０期（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）の事業年度における計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書）等の承認に関する件

第２号議案　取締役辞任に伴う取締役選任に関する件

４．閉　　会

２．報　告　事　項

第３０期（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）の
事業年度における事業報告に関する件

事　業　報　告　書

第３０期

自　令和５年４月　１日

至　令和６年３月３１日

株式会社いわき市観光物産センター

福島県いわき市小名浜字辰巳町４３番地の１

令和５年度　第３０期事業報告

令和５年４月１日から令和６年３月３１日までの第３０期における事業概況及び諸計算書を報告いたします。

１．事業概況報告

新型コロナウイルス感染症の法上の分類が、令和５年５月８日に第５類へ移行したことにより、行動制限が解除され、社会経済活動は一段と正常化が進み、景気は緩やかに回復基調で推移しました。

一方で、ウクライナや中東地域における国際的緊張の高まりや円安の進行による原材料価格・エネルギー価格の更なる高騰、物価上昇による消費マインドの冷え込み、働き手不足の深刻化など、依然として先行き不透明な経営環境が続きました。

３年余りに及んだコロナ禍が収束に向かう中で、行動制限がない令和５年度のゴールデンウィークは、入館者数が前年同期比１０９％、観光のトップシーズンである夏季の８月には前年同期比で全館売上高１３９％、入館者数１１５％と大幅な増加となり、秋の行楽シーズンにおいても、順調に団体旅行をはじめとした旅行需要の回復傾向が続きました。

また、福島第一原発 ALPS 処理水の放出が８月２４日から開始されましたが、当初想定していた風評被害はあまり見られず、むしろ福島を応援するため当館へ訪れ、「常磐もの」を買い求めるお客様が増えたところでした。さらには「常磐もの」のふるさと納税返礼品の問い合わせも増え、観光や購買意欲の底上げに繋がりました。

営業・販促活動においては、新規企画として当館独自の「海と魚」を中心とした名物づくりに向け、「どんぶりフェア」や「さかなの日」と連動した毎月お勧めの魚種の提案を開始するとともに、昨年から推進している「ちょい食べ」事業の浸透を図りました。

また、「復活」をキーワードに当館らしさを強調した魚の大鍋イベントや「開館２６周年誕生祭」では大抽選会をはじめ、フラダンスやプロレスショー、夏の定番イベントとして４年ぶりとなる「第１７回全国ベンチャーズエレキ合戦」を開催しました。

昨年人気のあった「お得でプチリッチな大人の遠足」事業は、内容を充実させ、本年３回実施し、８月には新規企画で、世界のカブトムシ・クワガタを展示した「ＴＯＭＵＳＨＩのカブトムシすごいぞ！ら・ら・ミュウふれあいの森」を開催し、夏休み期間のファミリー層の来館増加を図りました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、屋外でのアウトドア活動が人気を集める中で、当館の滞留時間を伸ばすため、東北初となる一般社団法人「日本二輪車文化協会」の認定を受けたオートバイ神社を８月３０日に設置し、ツーリングの安全を祈願する場を設けました。

アクアマリンパークエリアの施設同士やハワイアンズ等の市内観光施設との連携を強化し相互利用を高めるとともに、広告宣伝においては、ＳＮＳ配信の強化を継続し、公式 YouTube チャンネルを活用した動画ならではのタイムリーな情報発信を行いました。

さらに、旅行会社へセールス活動を本格的に始動し、情報提供や周辺観光エリアの案内を毎月実施

しました。観光バスの誘致に対しては「いわき市の貸し切りバス補助事業」の案内を実施し、団体旅行の回復強化に繋げる取組みを進めてきました。

テナントリーシングにおいては、コロナの影響で、空き区画が複数生じていたため、最優先の経営課題として、地元色を今まで以上に強く織り込んだ新コンセプト「ＨＵＧいわき」に基づき、いわき市や福島県に軸足を置く店舗を中心に全力を挙げて誘致活動に取り組んできました。

その結果、６月に地元で屋内遊び場施設を運営していた「エアーランドＨ・Ｋ」が当館の「わんぱくひろば　みゅうみゅう」を引き継いで出店し、新たな客層の獲得に繋がりました。７月には、地元小名浜に本社・工場を構える鮮魚仲買・水産加工会社「小名浜あおいち　上野台豊商店」が新たにオープンし、さんまのポーポー焼きやかつおの焼き浸しなど、郷土色豊かな味を提供しているところです。８月には、地元で長く愛され、固定ファンも多い「ハンバーガーショップれたす」が新規オープンし、９月には、地元に根差したファッション雑貨店「メルヘン屋」もオープンし、賑わいを創出しています。翌年２月には、いくらとサーモンの海鮮を中心とした「いくらの大五郎」が新規オープンし話題を集め、２階には、あんこう鍋を提供でき、団体旅行客にも対応できる飲食店「海鮮料理　太信」が令和６年４月に新規オープンしました。団体の昼食場所の確保が困難な現状の中で、いち早く県内や隣接県からの団体旅行を取り込むための足掛かりとなると期待されます。

当社の経営面においては、毎月の事業収支実績表の作成や中長期修繕計画の改定・実践を進め、全館ＬＥＤ化工事をはじめとした施設躯体や設備の更新を図りながら、経営状況の見える化、経費削減を一層進めて、収益改善を図りました。

令和５年度においては、全館売上高は約１６億４，９３２万円で前年対比１２５．６％、入込客数は約１３９万人で前年度対比１０７．６％となったところです。コロナ前の平成３０年度対比では、全館売上高が約１０８．８％、入込客数が約８９．０％となりました。

また当社の収支面では、新規テナントの入居により賃料収入の増加やコロナの第５類の引き下げによる回復傾向により直営店の売上が増加したことから、売上高で約３億９，０９０万円（前年同期は３億２，９９４万円、１１８％増）、営業利益は１，３５６万円（前年同期は△１，２４０万円）、最終的な当期純利益は１，２７５万円（前年同期は△４７４万円）となり、増収増益となりました。

当館が位置するアクアマリンパークは、本市でも有数の観光集客力とポテンシャルのある恵まれた区域です。当館は、その一員として、海に面しているという地域特性を活かすとともに、第三セクターの使命として、周辺施設とともに活力ある地域づくりに貢献していく必要性があります。引き続き、「ＨＵＧいわき」のコンセプトに基づき、地元志向を強めながら、独自性の強いイベントを開催し、集客力を高めるほか、将来的には本市の情報・人流・楽しみのハブとなることを目指して、自らが申請主体となり「道の駅」になることを目指し、検討を進めていきます。

令和５年度　重点事業

令和５年度に実施した重点事業は次の通りです。

① 施設管理・運営

（ア） 新型コロナウイルス感染症が感染法上「第５類」へ引き下げとなり、社会情勢や消費者行動・価値観が変化したことから、ポストコロナ時代の新しい生活様式に合わせた新たな施設運営を進めて参りました。
安全・安心、衛生管理の徹底、癒し・くつろぎ・人とのつながりを感じることができる快適な商環境の提供を進めて参りました。

○安全・安心の環境整備（除菌、感染予防の案内）
○衛生管理の徹底（消毒液の設置・清掃、消毒の徹底）
○コロナ後の開放感を感じることができる施設への取り組みとして、矢印やソーシャルディスタンス表示の撤去
○新しい生活様式の取り組みについて POP 等での告知、従業員の実践、お客様へのご協力依頼の徹底。

（イ）全館の施設躯体や施設周辺の整備に努め、お客様が安全・安心に楽しく利用できる施設整備に努めました。

○全館の照明の LED 化及び直営部門の LED 化の実施
○空調設備、電気設備等の耐用年数が経過もしくは法令的な期間が経過する設備の修繕計画及び実施（高圧電気設備の更新工事）
○館内外のサイン関連の刷新の実施

（ウ）新コンセプトに基づく施設運営方針を活用し、テナント指導やテナントリーシングを実施しました。

○いわき市及び福島県に軸足を置く本社・工場等があるテナントの誘致
○団体食事の受け入れ可能な飲食レストランの拡大及び新規テナントの誘致

（エ）より良い買い物や食事環境を提供するため専門家コンサルタントによる店舗指導を徹底し、施設サービスの向上を実施しました。

○「食・店舗運営」の専門家を招き飲食レストランを中心にテナントの活性化

（オ）LED 工事による中小企業としての補助金等の活用や経費節減に努め、テナント支援を行いながら事業収支の改善を図りました。

② 販売促進活動

（ア） 当館コンセプトに基づき、ウィズコロナに順応した販促を実施し来館の促進を図りました。名物育成事業を柱に、当館らしさを前面に打ち出した海や魚のイベントに関して、「復活」をキーワードに展開しました。

〇当館コンセプトをもとに名物づくり育成事業の展開

・周年事業の一環で行っていた「ちょい食べ」など名物づくりの育成に関して、引き続き継続や手直しを実施しました。

・当館を「お・さ・か・な・や」として、魚にクローズアップした原点回帰をより鮮明にするため、「さかなの日」と連動した月毎のお勧め魚種の提案や飲食店の季節のどんぶり祭りなど、「鮮度」「値頃感」「ボリューム」「店舗限定」など、お店の強みを意識した品揃えやメニューの取り組みを専門家などの意見を取り入れながら実践しました。

・特に週末の売上底上げを図るため、オフピークタイムを活用した「朝食」のテスト開催を実施しました。

〇「復活」をキーワードに当館らしさを強調したイベントの開催

・大鍋など当館の強みを活かした「海と魚」のイベントの復活をしました。

・コロナ禍で自粛していた観客動員の多い「ベンチャーズエレキ合戦」などのイベントを復活しました。

〇若手職員らによる販促プロジェクトチームでの取り組み・研究

・新たな発想のもと、ウィズコロナでのイベントをテナントと共に開催しました。

・ら・ら・ミュウの将来像や道の駅構想のアイディア抽出とグランドデザインへの着手を行いました。

（イ） 誘客活動

〇小団体や個人ファミリー客を軸に観光・商業施設間や宿泊施設、教育関連施設や自治体等との協力関係を深め、周遊や連携促進を図りました。
政府や自治体が行う旅行支援やクーポン割事業などの観光需要喚起策については、提携施設や加盟店としての参画を行い、観光客を広く受け入れる機能を維持し、旅行エージェントへの営業を継続しました。

・主要宿泊施設との宿泊プラン等のお買物券プレゼント連携企画を実施しました。

・関係団体とプロモーション活動の連携をしました。（観光共同キャンペーン、他）

・市内観光・商業施設との周遊連携企画を実施しました。

・震災・防災・教育関連施設との連携をしました。（いわき震災伝承みらい館、市体験型教育施設エリム他）

・「大人の遠足」事業の継続を行い、将来性を見据えた事業拡大の検討を行いました。

・いわきＦＣとの連携の検討を行いました。（イベント開催やサポーター誘致の実施と検討）

○自治体が推進する各種事業への参画
・レンタサイクル・サイクルステーションなどを実施しました。
○地域との共生・連携
・サークル、学校行事等の活用拡大を行いました。

（ウ）旅行エージェントセールス活動
○コロナ禍からの回復において、今まで自粛となっていた旅行に対し、お客様の意識が変わり、コロナを気にする方が少なく、旅行へ行きたいとの声を多く聞くようになり、団体旅行の回復に繋がりました。行動制限等が緩和されるなど心理的ハードルが下がったことから、旅行会社へのセールス活動を本格化し観光客誘客促進に努めました。
○新店舗情報や団体食事可能店舗の案内など旅行会社等に定期的なメールをリリースしました。
○落ち込む一般団体客のリカバリーとして将来的な学校関係の教育旅行受け入れを拡大できるよう、関係団体と協力し誘致に努めました。
○当館の震災展示を活かし、震災・防災・教育関連施設と連携した周遊ツアーやスタディツアーについて模索し、新たな観光ルートの構築といわき市の補助金の案内を行い、旅行提案を図りました。

③ 広告宣伝活動

（ア）当館お勧め魚種や季節のどんぶりフェアなど、当館の強みや特徴を打ち出したイベント・販促や新店オープン、当館での関係団体活動など、プレスリリースを効果的に活用しました。
（イ）イベント・販促の目的に応じた客層に向けて広告を配信しました。
（ウ）ら・ら・ミュウ公式ＳＮＳサービスの配信頻度を強化しました。
また、ら・ら・ミュウ公式 YouTube チャンネルを活用し、LINE とリンクしたタイムリーな情報発信を行い、動画ならではの情報を提供しました。
○LINE 登録者に向けた定期的なお得情報などの配信
○YouTube チャンネルで動画配信の提供の継続

④直営部門運営

（ア）「いわきの物産　銘品プラザ」においては新商品や PB（プライベートブランド）の開発、季節ごとに各種フェアを行い、売上確保を目指しました。また、収益改善を目的に利益率の向上を図りました。
○菓子類の新商品開発や日本酒の PB などを展開し、オリジナル商品の一層の強化をしました。
○季節や月毎に各種フェアをコーナー展開し、いわきや福島の魅力を広く PR しました。
○地元農家との提携による農産品のセット販売を展開しました。
○学生による開発商品等の実演販売の招致、取り扱いの拡大をしました。
○専門家の指導による売り場づくりや接客技術の向上を図りました。

○オペレーションの見直しや高利益商品の品揃えを充実させ、収益の改善を図りました。

（イ）その他の直営部門についてはそれぞれの特性を伸ばし、接客やサービスを向上させ、売上確保を図りました。

○宝くじ売り場は、ジャンボ宝くじなどの販売の販促物・演出の充実や、接客技術向上を図り、販売体制を強化しました。

○わんぱくひろばみゅうみゅうは、安心安全に遊べる環境作りやオペレーションを受け継いでくれる新しいテナント誘致ができ、継続して運営ができる会社へ引き継ぎできました。

○自動販売機は、当館やパークエリアで行われるイベントや繁忙期に機会ロスが起こらぬよう、商品管理を徹底しました。

○ゲームコーナーミュウランドは、ゲーム機器のメンテナンスや景品補充を徹底し、不具合などによる機会ロスを排除しました。

令和５年度　全館売上・入館者　実績額

項　　目	平成30年度実績(コロナ前)	令和２年度実績	令和３年度実績	令和４年度実績	**令和５年度実績**	前年対比
全館売上高(千円)	1,515,988	864,500	919,437	1,313,070	**1,649,329**	125.6%
入館者数(人)	1,571,300	894,000	975,700	1,300,900	**1,399,200**	107.6%

令和５年度　事業収支　実績額

項　　目 (単位：千円)	平成30年度実績(コロナ前)	令和２年度実績	令和３年度実績	令和４年度実績	**令和５年度実績**	前年対比
売上高	304,885	214,515	242,047	329,945	**390,908**	118.5%
売上総利益	246,368	159,169	166,627	202,478	**219,512**	108.4%
営業利益	9,012	△39,246	△46,096	△12,403	**13,564**	－
経常利益	10,474	△21,455	△40,908	△4,328	**18,432**	－
特別利益	13,669	4,556	0	0	**0**	－
特別損失	0	0	0	0	**5,371**	－
当期純利益(損)	17,594	△12,107	△41,093	△4,749	**12,757**	－

2. 令和5年度　全館営業報告及び会社事業報告

(1)全館売上高

（単位：円）

区分	全館売上							客単価		
	令和5年度実績	令和5年度計画	計画増減	計画比	令和4年度実績	前年度増減	前年度比	令和5年度	令和4年度	増減
第1四半期	343,529,516	284,800,000	58,729,516	120.62%	275,200,322	68,329,194	124.83%	1,079	908	171
第2四半期	472,545,107	388,100,000	84,445,107	121.76%	358,704,876	113,840,231	131.74%	1,088	912	176
第3四半期	476,537,462	443,250,000	33,287,462	107.51%	378,410,721	98,126,741	125.93%	1,364	1,142	222
第4四半期	356,717,873	308,850,000	47,867,873	115.50%	300,754,435	55,963,438	118.61%	1,201	1,101	100
令和5年度計	1,649,329,958	1,425,000,000	224,329,958	115.74%	1,313,070,354	336,259,604	125.61%	1,179	1,009	169

【全館売上高概況】
全館売上は16億4千9百万円となり、計画比115.7%、前年度比125.6%の3億3千6百万円の増加となっております。

【第1四半期】
売上3億4千4百万円となり、前年度比124.8%の6千8百万円増となりました。ゴールデンウィーク明けの5月8日以降は新型コロナ感染症の分類が5類に引き下げられ、心理的な解放感も伴い昨年に比べリバウンド需要がありました。

(2)ゾーン別売上高

（単位：円）

区分	魚ゾーン　(6店舗)				物販ゾーン　(12店舗)			
	令和5年度	令和4年度	増減	前年度比	令和5年度	令和4年度	増減	前年度比
第1四半期	121,131,703	103,096,699	18,035,004	117.49%	118,628,120	89,791,875	28,836,245	132.11%
第2四半期	137,219,918	115,794,956	21,424,962	118.50%	166,067,482	122,807,747	43,259,735	135.23%
第3四半期	205,124,733	165,202,629	39,922,104	124.17%	145,204,500	117,033,745	28,170,755	124.07%
第4四半期	128,265,056	109,825,111	18,439,945	116.79%	116,562,955	102,298,286	14,264,669	113.94%
令和5年度計	591,741,410	493,919,395	97,822,015	119.81%	546,463,057	431,931,653	114,531,404	126.52%
売上構成比	35.88%	37.62%			33.13%	32.89%		

【第2四半期】
売上4億7千3百万円となり、前年度比131.7%の1億1千4百万円増となりました。地域の季節行事が通常開催されるなど観光客の動きが活発になったことや、懸念された原発のALPS処理水放出は海外メディアなどの注目もありましたが、この期間で大きな影響は見られず、むしろ福島応援需要が後押し、売上を伸ばしました。

【第3四半期】
売上4億7千7百万円となり、前年度比125.9%の9千8百万円増となりました。秋の行楽シーズンと重なり、処理水放出による福島応援需要が継続したことにより売上は伸びております。

（単位：円）

区分	飲食ゾーン　(7店舗)				レストランゾーン・観光遊覧船・遊び場(3店舗)			
	令和5年度	令和4年度	増減	前年度比	令和5年度	令和4年度	増減	前年度比
第1四半期	77,854,282	60,659,840	17,194,442	128.35%	25,915,411	21,651,908	4,263,503	119.69%
第2四半期	125,367,336	89,836,501	35,530,835	139.55%	43,890,371	30,265,672	13,624,699	145.02%
第3四半期	94,100,308	72,220,938	21,879,370	130.30%	32,107,921	23,953,409	8,154,512	134.04%
第4四半期	85,563,438	68,559,850	17,003,588	124.80%	26,326,424	20,071,188	6,255,236	131.17%
令和5年度計	382,885,364	291,277,129	91,608,235	131.45%	128,240,127	95,942,177	32,297,950	133.66%
売上構成比	23.21%	22.18%			7.78%	7.31%		

【第4四半期】
売上3億5千7百万となり、前年度比118.6%の5千6百万円増となりました。期間中は3連休の増加などもあり、1-2月は第3四半期までと同様に高水準で売上を伸ばしておりました。
3月に入り能登半島地震に伴う旅行支援の開始で、旅行トレンドが北陸に向いたことや、気温の乱高下、地震の影響もあったとみられ、昨年比では最も少ない伸びの105%となりました。

(3)入館者数

(単位:人)

区分	令和5年度実績	令和5年度計画	計画増減	計画比	令和4年度実績	前年度増減	前年度比
第1四半期	318,500	312,000	6,500	102.08%	303,200	15,300	105.05%
第2四半期	434,400	421,000	13,400	103.18%	393,200	41,200	110.48%
第3四半期	349,300	375,000	△ 25,700	93.15%	331,400	17,900	105.40%
第4四半期	297,000	302,000	△ 5,000	98.34%	273,100	23,900	108.75%
令和5年度計	1,399,200	1,410,000	△ 10,800	99.23%	1,300,900	98,300	107.56%

【入館者概況】

全館入館者は139万9千人となり、141万人の計画に対し1万1千人減の計画比99.2%、前年度比較で9万8千人増の107.6%となりました。

5月に新型コロナの感染法上の分類が5類に移行したことをきっかけに、長期化した自粛の反動もあり、特に夏場での入込を大きく伸ばしております。

また、原発ALPS処理水に伴う、福島応援の機運や需要が高まり、夏から冬にかけて当地への来訪が増えたことも後押しとなっております。

(4)観光バス台数

(単位:台)

区分	令和5年度	令和4年度	増減	前年度比	1日平均
第1四半期	364	380	△ 16	95.79%	4.18
第2四半期	381	439	△ 58	86.79%	4.28
第3四半期	1,178	857	321	137.46%	13.09
第4四半期	612	274	338	223.36%	7.12
令和5年度計	2,535	1,950	585	130.00%	7.18

※参考Ⅰ　平成30年度対比

コロナ禍前(新型コロナウイルスや東日本台風などの影響がなかった)の比較として、平成30年度比較を掲載いたします。

(単位:円、人、台)

区分	令和5年度	平成30年度	増減	平成30年度比
全館売上高	1,649,329,958	1,515,988,382	133,341,576	108.80%
入館者数	1,399,200	1,571,300	△ 172,100	89.05%
観光バス台数	2,535	5,689	△ 3,154	44.56%

※参考Ⅲ　1日あたりの全館平均売上

(単位:円)

区分		令和5年度	令和4年度	令和4年度比	平成30年度	平成30年度比
令和5年度計	平日	2,832,649	2,244,526	126.20%	2,784,132	101.74%
	土日祝	8,069,785	6,512,990	123.90%	7,084,050	113.91%
	1日平均	4,672,323	3,719,746	125.61%	4,294,585	108.80%
年間　平均売上 比率		平日・土日祝 1：2.8	平日・土日祝 1：2.9		平日・土日祝 1：2.5	

※参考Ⅱ　全国旅行支援「福島県『来て。』割」クーポン券利用状況

(単位:枚、円)

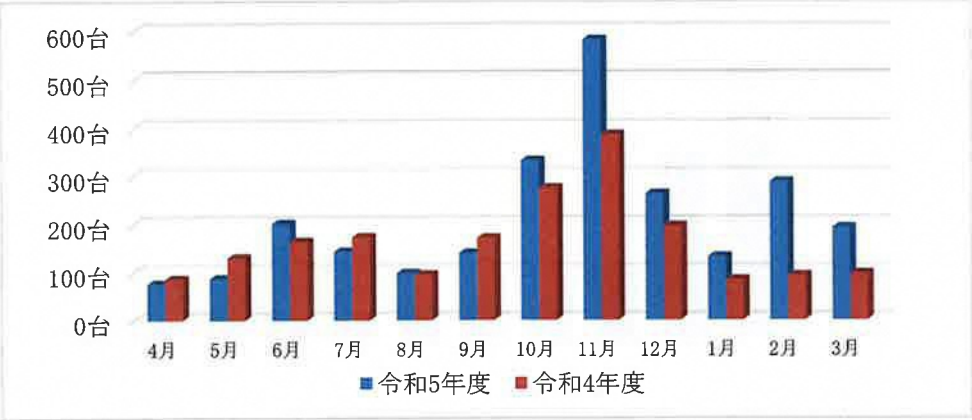
区分	利用枚数	クーポン利用金額	全館売上	売上比
第1四半期	1,955	2,407,238	343,529,516	0.70%

3. 令和5年度　観光バス・乗用車来館状況報告

(1)観光バス来館台数

（単位：台）

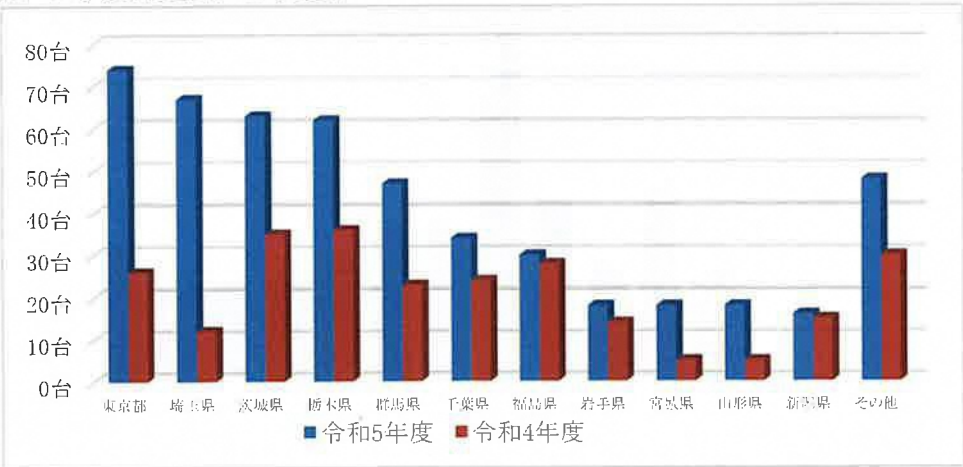
月	令和5年度	令和4年度	増減	前年度比
4月	76	86	△ 10	88.37%
5月	87	130	△ 43	66.92%
6月	201	164	37	122.56%
7月	143	173	△ 30	82.66%
8月	98	95	3	103.16%
9月	140	171	△ 31	81.87%
10月	332	275	57	120.73%
11月	583	386	197	151.04%
12月	263	196	67	134.18%
1月	132	84	48	157.14%
2月	288	93	195	309.68%
3月	192	97	95	197.94%
合計	2,535	1,950	585	130.00%



(2)観光バス来館地区別ランキング

順位	地区	令和5年度	令和4年度	増減	前年度比
1	東京都	74	26	48	284.62%
2	埼玉県	67	12	55	558.33%
3	茨城県	63	35	28	180.00%
4	栃木県	62	36	26	172.22%
5	群馬県	47	23	24	204.35%
6	千葉県	34	24	10	141.67%
7	福島県	30	28	2	107.14%
8	岩手県	18	14	4	128.57%
9	宮城県	18	5	13	360.00%
10	山形県	18	5	13	360.00%
11	新潟県	16	15	1	106.67%
12	その他	48	30	18	160.00%
合計		495	253	242	195.65%

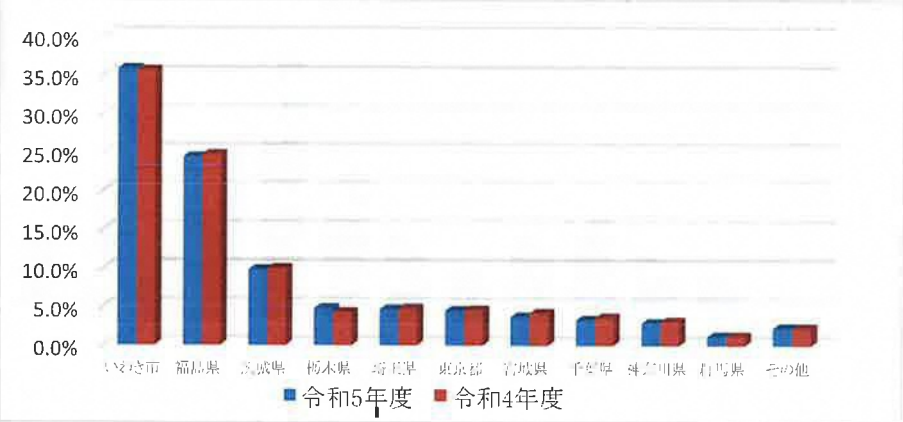
※バス手数料支払いのみ集計



(3)乗用車来館地区別ランキング

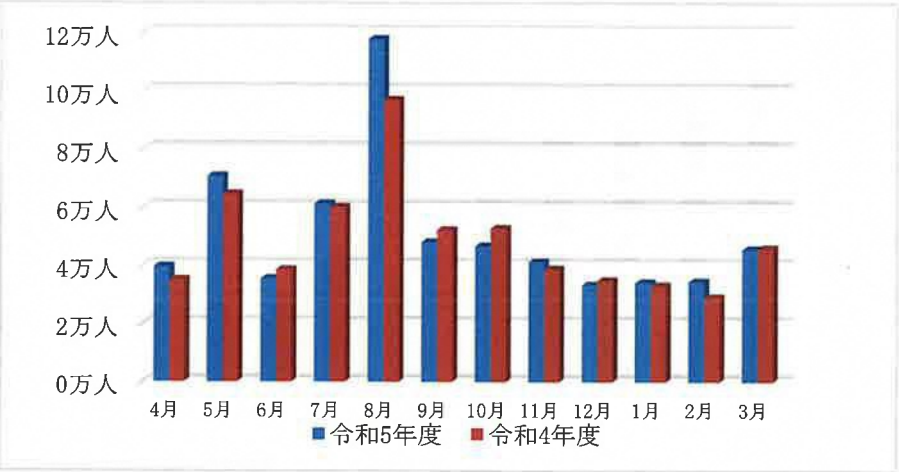
順位	地区	令和5年度	令和4年度	前年度比
1	いわき市	35.8%	35.6%	100.56%
2	福島県	24.4%	24.7%	98.79%
3	茨城県	9.8%	10.0%	98.00%
4	栃木県	4.8%	4.3%	111.63%
5	埼玉県	4.7%	4.8%	97.92%
6	東京都	4.5%	4.6%	97.83%
7	宮城県	3.7%	4.2%	88.10%
8	千葉県	3.3%	3.6%	91.67%
9	神奈川県	2.9%	3.1%	93.55%
10	群馬県	1.2%	1.2%	100.00%
－	その他	2.3%	2.3%	100.00%

※ゴールデンウィーク・お盆・年末、年始調査合算比較



■参考資料:アクアマリンふくしま入館者状況

月別	令和5年度	令和4年度	増減	前年度比
4月	39,852	35,252	4,600	113.05%
5月	70,933	64,777	6,156	109.50%
6月	35,593	38,694	△ 3,101	91.99%
7月	61,502	60,338	1,164	101.93%
8月	118,048	97,185	20,863	121.47%
9月	48,279	52,482	△ 4,203	91.99%
10月	46,892	52,956	△ 6,064	88.55%
11月	41,464	39,066	2,398	106.14%
12月	33,541	35,067	△ 1,526	95.65%
1月	34,376	33,340	1,036	103.11%
2月	34,721	29,257	5,464	118.68%
3月	45,839	46,150	△ 311	99.33%
合計	611,040	584,564	26,476	104.53%



４．令和５年度　営業概況報告

（１）イベント・販売促進活動報告

a　令和５年度は５月に新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが第５類に引き下げれ、経済活動や観光の回復が期待される中、若手社員やテナントで構成される販促委員会にて開館２６周年事業など各種事業に取り組んでまいりました。

現状で出来ることを模索し、当館が得意とする海産物イベントや各種祭りの継続や復活、地域との共生や連携を目的としたイベントなど、年間を通して賑わいと集客を目的に実施いたしました。

b　販促事業では、開館 26 周年事業の一環で当館を来館目的とされるような、名物づくり育成を昨年に続き 3 本柱で実施しました。名物づくり育成事業はテイクアウト品などを掲載した「ちょい食べ」の紹介、2 つ目は魚屋から各店ごとに「今月のお勧め魚種」として毎月お勧めを入れ替えて案内し、3 つ目は、グルメを推す飲食店から、各店で定番となっている海鮮丼や季節の丼などを紹介する「どんぶりフェア」を開始し、紹介メニューを四半期ごとに入れ替えてお客様に案内し、各店の個性が出せるよう PR に取り組んでおります。

街歩きを通して小名浜の歴史や文化を学ぶ「プチリッチな大人の遠足 小名浜みなと学 事始め」事業は小名浜魚市場の協力を得て館内見学を加えたことや、いわきで水揚げされた伊勢海老を使用したバーベキューランチを新しく盛り込み、昨年に続き誘客事業のチャレンジを行っております。

その他の販促としては、お客様が参加できるアンケートやイベント募集企画を YouTube 動画と連動して行いました。

また、バイカー利用促進を図るため、東北初となる「オートバイ神社」を設置し、オートバイで訪れるお客様に対して新たなスポットとしての話題提供を開始し、同時に SNS による投稿キャンペーンも実施しております。

イベント事業は代表的なもので若手社員やテナント責任者が中心となって進めた「開館 26 周年誕生祭」や「ら・ら・ミュウ祭り」では新規企画をはじめ、各テナントからの特別サービスなどのイベントをバランスよく取り入れ、お客様への感謝、お店の売上の向上を目的に実施致しました。

4 年ぶりとなった「第 17 回全国ベンチャーズエレキ合戦」や「第 8 回かつお祭」などは、復活イベントの象徴として開催し、多くの来場を集めました。

年度後半には能登半島地震チャリティを目的とした「あんこう鍋」や「ふぐ（福）汁」の振る舞いを行い、多くの募金を集め、新聞社を通して寄付させていただきました。

その他、「お買物券プレゼント企画」やアクアマリンふくしまやいわき震災伝承みらい館と連携したお買物券プレゼント企画など、立ち寄りや周遊促進を図るべく実施しております。

c　共催事業では夏休みに初開催となりました、世界のカブトムシ・クワガタを展示した「TOMUSHI のカブクワすごいぞ！ら・ら・ミュウふれあいの森」を協力開催し、夏休み期間のファミリー層の来場増加を図りました。

その他、県警音楽隊や NHK 交響楽団ミニライブ、いわき湯本高校生による演奏会、じゃんがら念仏踊りや棒ささらなどの地域行事との連携や、能登半島地震チャリティを目的としたフラダンスやパフォーマンスの団体等と連携を深め、PR や活動に協力させていただきました。

（２）広告宣伝活動報告

ラジオ CM 等の出稿については絞り込んで行いました。一方で、LINE や X、Facebook、Instagram などの公式 SNS を柱として情報発信を行っております。更新頻度を上げ当館のイ

ベントやお店の最新情報を提供し、当館の認知度や来館利用促進を目的に配信しております。
YouTube チャンネルでは当館公式の投稿動画として「ら・ら・ミュウチャンネル」を運用し、上期には週 1 回の配信ペースだったものを下期には 2 回に増やし、当館の旬の情報やお店の紹介を発信し、当館の PR を図りました。

（3）ライブいわきミュウじあむ活動報告

令和５年度のライブいわきミュウじあむの入館者数は、前期比 16,523 人減少の 86%となりました。来館客数および売上高は順調に推移したにも関わらず、ライブいわきミュウじあむは大幅な減少をしていることから、当館を訪れる主要な理由からは外れてきていると思料されます。
令和６年度は４月より団体旅行客の受入れが可能な「海鮮料理太信」がオープンしたこと、ミュウランドをリニューアルした事で、来館いただいた方に立寄っていただき、震災の記憶を風化させないよう外部と連携を強化し、毎月 11 日前後の日曜日に無料の震災語り部ガイドを実施して集客増加を目指していきます。

ライブいわきミュウじあむ入場者数

令和５年度	令和４年度	増減	前年度比
101,769 人	118, 292 人	△16,523 人	86.0%

（4）旅行エージェント活動報告

a　令和５年度営業実施状況

令和５年５月に新型コロナウイルス感染法上の分類が５類に移行したのを機に、対面での営業も訪問先で一定の理解を得られると思われたことから、予定していた年間 12 回の旅行エージェント活動を実施いたしました。訪問先は当館のバス来館地区ランキング上位である一次エリアと二次エリアを中心に行っております。訪問の目的としましては、新店舗やいわき市貸し切りバス助成のご案内、団体需要や旅行動向などの聞き取りの他、旅行エージェントリストのアップデートを兼ねて実施いたしました。
本年度は昨年度末より行っておりましたワンダーファームとの合同営業を、年間を通じて実施し、昼食会場や周遊ルートの提案をさせていただきました。
令和５年度は 650 社の訪問計画を立てましたが、625 社訪問しております。

b　旅行会社状況

旅行エージェントセールスの状況として、特に秋以降の団体には期待しているとの声が多かった半面、数年の間に旅行形態が個人旅行や小規模団体旅行に移行してきたことで、以前のような団体予約が入るか不安であるとの声もありました。
旅行会社から訪問時によく聞かれたことは、団体を受け入れる食事施設がなく困っている状況が伺えました。昼食場所の確保が困難なだけでなく、エネルギーや原材料費、人件費等の高騰で宿泊施設やバス代の値上げにより、近場で日帰りコースが多くなったことや、見積もり段階で旅行自体が見送られるケースもあるとの話が出ました。そのため、いわき市の貸し切りバス補助の件は多くの旅行会社から支持されました。
食事会場や団体バスの補助制度の有無により、旅行先を決めることも少なからずあり、現状ではこの点がコース取りの肝になると感じました。
また、当館に団体食事施設の早期再開を望む声も聞かれ、2 階に団体受け入れレストランがオープンする情報は多くのエージェント先で喜ばれました。
昨年度同様に訪問時の特徴としてコロナ禍の影響により、廃業や撤退など大手の旅行会社においても統廃合による営業所の閉鎖が進むなど、各地区で厳しい状況が見受けられました。

旅行エージェントセールス活動一覧表

月	訪問先	活動地区	実施件数
4月	宮城県	石巻市・登米市・栗原市・他	41社
5月	埼玉県	川越市・所沢市・入間市・他	45社
6月	茨城県	つくば市・下妻市・古河市・他	48社
7月	東京都	文京区・台東区・墨田区	54社
8月	山形県	鶴岡市・酒田市・新庄市	43社
9月	栃木県	小山市・下野市・真岡市・他	51社
10月	千葉県	四街道市・八千代市・成田市・他	45社
11月	宮城県	仙台市	51社
12月	福島県	温泉宿泊施設（芦ノ牧・東山・磐梯熱海・飯坂・他）	102社
1月	茨城県	神栖市・鉾田市・潮来市・他	51社
2月	埼玉県	春日部市・越谷市・川口市・草加市	47社
3月	栃木県	鹿沼市・日光市・那須塩原市・矢板市	47社
合　　計			625社

令和5年度　イベント・販促・共催事業一覧

※赤字は本年度計画にプラスされたもの、または新規で企画された行われたイベント・販促などを差しています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全館イベント・販促事業	販促・企画もの	**開館26周年事業** **◆名物づくり育成 ① ちょい食べメニュー・スポット紹介(4/23～)** **② さかなや 今月のおすすめ魚種(年間)** **③ 季節のどんぶりフェア(春4月-6月、夏7月-9月、秋10月-12月、冬1月-3月)**						**◆お得でプチリッチな大人の遠足「小名浜みなと学 事始め 2023秋」 9/7、10/7、11/7 計3回**					
		・My Favorites ら・ら・ミュウ アンケート企画(4/13-4/18)	・こんな ら・ら・ミュウ あったらいいな～ 企画募集 (5/18～)		・朝食テスト導入(7/22～)	・「いわき震災伝承みらい館」ご来館者様へ500円お得(8/1-8/31)			・オートバイ神社開設記念 SNS投稿キャンペーン(11/1～12/31)		・ウィンターキャンペーン プレミアム付き商品券販売(1/12～2/29)		
	イベント	GW イベント			サマーイベント			オータムイベント		年末年始イベント		スプリングイベント	
		・ゴミ拾い＆クイズラリー(4/2) ・ら・ら・ミュウさかなの日(4/7)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(5/7)(雨天中止) ・ら・ら・ミュウさかなの日(5/7) ■GWわくわくイベント ・お笑いイベント(5/3) ・フラ・タヒティアンダンスショー(5/4) ・めだかすくい、駄菓子販売(5/5)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(6/4) ・ら・ら・ミュウさかなの日(6/4) かつお祭(6/11)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(7/2) ・ら・ら・ミュウさかなの日(7/2) ■開館26周年誕生祭(7/22, 23)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(8/6) ・ら・ら・ミュウさかなの日(8/6) ・第17回全国ベンチャーズエレキ合戦(8/26, 27) ・オートバイ神社 鎮座式(8/30)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(9/3) ・ら・ら・ミュウさかなの日(9/3)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(10/1)(雨天中止) ・ら・ら・ミュウさかなの日(10/1) ・第9回さんま祭(10/29)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(11/5) ・ら・ら・ミュウさかなの日(11/5)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(12/3) ・ら・ら・ミュウさかなの日(12/3) ・歳末感謝 人形選会(12/9, 10) ・ら・ら・スタジオ開局17周年放送(12/10)	・ゴミ拾い＆クイズラリー(1/7) ・ら・ら・ミュウさかなの日(1/7) ■新春イベント(1/1-1/3、1/7) お年玉お買物券プレゼント 和太鼓演奏 ぜんざい振舞い フラ・タヒティアンダンスショー 恐竜・パンダ撮影会 ・チャリティあんこう鍋振舞い(1/21)荒天中止	・ゴミ拾い＆クイズラリー(2/4) ・ら・ら・ミュウさかなの日(2/4) ・ふぐ(福)汁振舞い(2/4	・ゴミ拾い＆クイズラリー(3/3) ・ら・ら・ミュウさかなの日(3/3) ■ら・ら・ミュウ祭り ・プレミアム付き商品券販売(3/23、24) ・お店による2日間限定サービス(3/23、24) ・あんこう鍋振る舞い(3/24)
	協力・協賛・共催	・全国旅行支援 『福島県「来て。」割』クーポン利用加盟店(6/30チェックアウト分まで) ・エトワールの仲間たち(4/9) ・タイムズクラブ会員優待(7/31まで) ・JAF会員特典(通年)	・春季例大祭 神輿渡御(5/3) ・エトワールの仲間たち(5/14) ・小名浜海星高校実演販売(5/5)	・いわき市さかなの日(6/7) ・エトワールの仲間たち(6/11) ・HoneyBee＆Lino ダンスパフォーマンス(6/4) ・いにしえ着物市(6/24, 25)	・TOMUSHIのカブクワすごいぞ!!ら・ら・ミュウふれあいの森(7/22～8/27) ・いわき市さかなの日(7/7) ・エトワールの仲間たち(7/9) ・芸能ショー(7/16)	・ウルトラマンARスタンプラリー(7/13～11/30) ・いわき花火大会(8/5) ・いわき市さかなの日(8/7) ・ウクレレスーパーライブ(8/12) ・じゃんがら念仏踊り(8/14) ・おもしろマジックショー(8/19) ・フラガールズ甲子園PV(8/20) ・県警音楽隊コンサート(8/25)	・ハイウェイドライブチャンス(9/1～2024.1/31) ・いわき市さかなの日(9/7) ・おもしろマジックショー(9/9) ・エトワールの仲間たち(9/10) ・津軽三味線・歌とお笑いライブ(9/3) ・伝統芸能「棒ささら」(9/3) ・福島商業販売実習(9/16, 17) ・NHK交響楽団ミニライブ＆交流会(9/18) ・ブレイキングアームin いわき(9/24)	・いわき市さかなの日(10/7) ・チャリティフラ(10/1) ・サンライズビッグバンド15周年コンサート(10/15) ・おもしろマジックショー(10/28)	・いわき市さかなの日(11/7) ・エトワールの仲間たち(11/12) ・クリスマスツリー点灯式(11/17) ・ゆるキャライベント(11/19) ・金魚販売(11/19) ・おもしろマジックショー(11/25)	・いにしえ着物市(12/2, 3) ・いわき市さかなの日(12/7) ・エトワールの仲間たち クリスマスver.(12/10) ・サンライズビッグバンド クリスマスコンサート(12/17) ・いわき湯本高校アンサンブルコンサート(12/23) ・ボランティアサンタ来館(12/24)	・いわき市さかなの日(1/7) ・エトワールの仲間たち(1/14) ・おもしろマジックショー(1/8)	・いわき市さかなの日(2/7) ・エトワールの仲間たち(2/11) ・チャリティフラダンスショー(2/4)	・いわき市さかなの日(3/7) ・エトワールの仲間たち(3/10) ・おもしろマジックショー(3/17) ・パントマイムショー(3/24) ・フラダンスショー(3/31)
広告宣伝・PR	情報誌・雑誌												
	新聞	・福島民報(4/27)		・いわき民報(6/14) ・福島民報(6/30)				・福島民友(10/13)		・福島民報、福島民友(12/23) ・いわき民報(12/27)			
	テレビ・ラジオ	FMいわき「いわき・ら・ら・ミュウ広場」生放送毎週日曜日											
	ポスターチラシ	・月間イベントカレンダー(毎月発行)	・ちょい食べマップ(春夏版)	・第8回かつお祭ポスター	・26周年誕生祭ポスター	・伝承みらい館来館者特典ポスター ・第17回全国ベンチャーズエレキ合戦ポスター		・ちょい食べマップ(秋冬	・オートバイ神社開設記念SNS投稿キャンペーンポスター	・歳末感謝、新春イベントポスター	・ウィンターキャンペーンポスター	・ふぐ汁振舞いポスター	・ら・ら・ミュウ祭りポスター
	ホームページ SNS YouTube	・LINE週1回配信 ・公式YouTube動画週1回配信		・LINE月1回配信、インスタ・ツイッター・フェイスブック随時更新		・公式YouTube動画週2回配信							
館内・外装飾				・誕生祭装飾(横断幕、バナー、のぼり等) →					・クリスマス		・正月		
アクアマリンパーク及び小名浜周辺イベント		・小名浜マリンブリッジ一般開放(4/30、5/3, 5/7, 7/30,8/27)	・かつお初水揚げ(5/29)		・特務艇はしだて一般公開(7/9) ・福島丸 一般公開(7/15) ・小名浜海遊祭(7/29, 30)	・いわきおどり(8/4)	・経済同友会まつり(9/3)	・福島県商工会ふくしマルシェ(10/9) ・いわきの大物産展(10/14, 15) ・ふくしまの祭り(10/14, 15)	・ツールドいわき(11/5) ・防災EXPOinイオンモールいわき小名浜(11/11) ・イルミエールいわき小名浜(11/18-1/8) ・いわき野菜Navi、IWAKI JAまつり(11/25) ・クリスマスマーケット(12/16、17)			・第15回いわきサンシャインマラソン(2/25)	

５．令和５年度　直営部門営業報告

（ア）　（単位：円）

	売上金額						売上総利益						販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和5年度	計画	令和4年度	計画比	前年度比	令和5年度	計画	令和4年度	計画増減	計画比	前年度比				
直営部門計	第１四半期計	48,347,194	35,190,000	33,409,718	137.39%	144.71%	18,818,879	15,055,500	14,452,504	3,763,379	125.00%	130.21%	11,842,296	6,976,583	3,453,863	198.05%
	第２四半期計	67,489,668	48,630,000	46,747,068	138.78%	144.37%	22,419,086	16,997,500	20,059,474	5,421,586	131.90%	111.76%	9,039,366	13,379,720	5,836,631	177.38%
	第３四半期計	64,219,233	51,600,000	48,566,678	124.46%	132.23%	21,525,222	17,926,500	21,035,449	3,598,722	120.07%	102.33%	8,870,932	12,654,290	3,853,612	143.79%
	第４四半期計	48,227,491	34,900,000	41,453,334	138.19%	116.34%	16,051,371	12,455,500	19,169,016	3,595,871	128.87%	83.74%	8,691,785	7,359,586	△ 283,056	96.30%
	年間計	228,283,586	170,320,000	170,176,798	134.03%	134.14%	78,814,558	62,435,000	74,716,443	16,379,558	126.23%	105.48%	38,444,379	40,370,179	12,861,050	146.75%

【直営部門計】
5類移行になったことで、ゴールデンウィークやお盆、年末年始といった大型連休をを中心に、長く続いた自粛などの反動で、観光や外出意欲が活発化したことや、原発ALPS処理水放出による福島応援需要などもあり、営業利益を含み増収増益となりました。

（イ）　（単位：円）

	売上金額						売上総利益						販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和5年度	計画	令和4年度	計画比	前年度比	令和5年度	計画	令和4年度	計画増減	計画比	前年度比				
銘品プラザ	第１四半期計	48,347,194	35,190,000	33,409,718	137.39%	144.71%	12,503,117	9,255,000	8,729,145	3,248,117	135.10%	143.23%	6,103,229	6,399,888	2,649,442	170.64%
	第２四半期計	67,489,668	48,630,000	46,747,068	138.78%	144.37%	17,625,037	12,770,000	12,306,963	4,855,037	138.02%	143.21%	7,190,320	10,434,717	4,230,327	168.18%
	第３四半期計	64,219,233	51,600,000	48,566,678	124.46%	132.23%	16,829,780	13,650,000	12,800,053	3,179,780	123.30%	131.48%	7,260,260	9,569,520	2,948,272	144.53%
	第４四半期計	48,227,491	34,900,000	41,453,334	138.19%	116.34%	12,629,431	9,150,000	10,687,786	3,479,431	138.03%	118.17%	7,003,554	5,625,877	452,265	108.74%
	年間計	228,283,586	170,320,000	170,176,798	134.03%	134.14%	59,587,365	44,825,000	44,523,947	14,762,365	132.93%	133.83%	27,557,363	32,030,002	10,280,306	147.27%

【いわきの物産銘品プラザ（直営店）】
銘品プラザにおいてもコロナの分類が5類になった影響が大きく、週末や繁忙シーズンは非常に多くのお客様が来店しました。観光バスのお客様も少しずつ戻ってきておりますが、依然としてファミリーや少人数の団体がメインとなっています。
次年度においては販売価格や利益率の見直しも図って参ります。

（ウ）　（単位：円）

	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和5年度	計画	令和4年度	計画増減	計画比	前年度比				
ミュウランド	第１四半期計	729,777	540,000	528,428	189,777	135.14%	138.10%	773,216	△ 43,439	180,221	－
	第２四半期計	1,051,600	895,000	888,015	156,600	117.50%	118.42%	704,487	347,113	319,663	－
	第３四半期計	603,323	610,000	602,182	△ 6,677	98.91%	100.19%	559,691	43,632	253,504	－
	第４四半期計	859,572	715,000	828,925	144,572	120.22%	103.70%	554,112	305,460	294,652	－
	年間計	3,244,272	2,760,000	2,847,550	484,272	117.55%	113.93%	2,591,506	652,766	1,048,040	－

【ミュウランド（ゲームコーナー）】
当センター入館者の増加と共にゲーム機やカプセル自販機の利用が増え、手数料収入は増加しました。
2階ゲーム機は景品のマンネリ化やゲーム機本体の老朽化などの課題がゲーム運営会社で改善されなかったため、年度末3月に運営会社の入替を行い、リニューアルを図っています。

【　参考　】　（単位：枚）

	令和5年度	令和4年度	前年度比
ドリームジャンボ	18,012	16,018	112.4%
サマージャンボ	30,341	28,270	107.3%
ハロウィンジャンボ	16,057	15,674	102.4%
年末ジャンボ	80,510	67,088	120.0%
バレンタインジャンボ	13,579	13,541	100.3%
ジャンボ合計	158,499	140,591	112.7%

（エ）　（単位：円）

	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和5年度	計画	令和4度	計画増減	計画比	前年度比				
宝くじ	第１四半期計	1,166,968	1,211,000	1,193,782	△ 44,032	96.36%	97.75%	896,071	270,897	△ 8,568	96.93%
	第２四半期計	1,631,444	1,585,000	1,562,080	46,444	102.93%	104.44%	941,823	689,621	73,731	111.97%
	第３四半期計	2,848,661	2,440,000	2,398,093	408,661	116.75%	118.79%	945,816	1,902,845	375,770	124.61%
	第４四半期計	1,213,819	1,194,000	1,263,236	19,819	101.66%	96.09%	1,028,954	184,865	△ 64,535	74.12%
	年間計	6,860,892	6,430,000	6,417,191	430,892	106.70%	106.91%	3,812,664	3,048,228	376,398	114.09%

【宝くじ】
手数料収入のメインとなるジャンボ宝くじの販売数が前年度比112.7%であったため、販売数増加に伴い、手数料収入も増加致しました。

（オ）　（単位：円）

	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和5年度	計画	令和4年度	計画増減	計画比	前年度比				
自動販売機	第１四半期計	1,283,408	1,149,500	1,099,058	133,908	111.65%	116.77%	105,165	1,178,243	184,350	118.55%
	第２四半期計	2,107,287	1,747,500	1,738,361	359,787	120.59%	121.22%	105,165	2,002,122	368,926	122.59%
	第３四半期計	1,243,458	1,226,500	1,220,730	16,958	101.38%	101.86%	105,165	1,138,293	22,728	102.04%
	第４四半期計	1,348,549	1,396,500	1,367,556	△ 47,951	96.57%	98.61%	105,165	1,243,384	△ 19,007	98.49%
	年間計	5,982,702	5,520,000	5,425,705	462,702	108.38%	110.27%	420,660	5,562,042	556,997	111.13%

【自動販売機】
ゴールデンウィークから夏場にかけて気温の高い日が続き売上げも好調に推移しました。引き続き売切れや釣銭切れ等の機会ロスに注意し、さらにインバウンド客の増加を見込み、キャッシュレス対応にも取り組んでいきます。

（カ）　（単位：人、円）

	入場者						手数料収入						販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和5年度	計画	令和4年度	計画比	前年度比	令和5年度	計画	令和4年度	計画増減	計画比	前年度比				
わんぱくひろば みゅうみゅう	第１四半期計	12,049	10,700	17,440	112.61%	69.09%	3,135,609	2,900,000	2,902,091	235,609	108.12%	108.05%	3,964,615	△ 829,006	448,418	－
	第２四半期計	0	0	20,392	－	0.00%	3,718	0	3,564,055	3,718	－	0.10%	97,571	△ 93,853	843,984	－
	第３四半期計	0	0	16,514	－	0.00%	0	0	4,014,391	0	－	0.00%	0	0	253,338	－
	第４四半期計	0	0	18,675	－	0.00%	0	0	5,021,513	0	－	0.00%	0	0	△ 946,431	－
	年間計	12,049	10,700	73,021	112.61%	16.50%	3,139,327	2,900,000	15,502,050	239,327	108.25%	20.25%	4,062,186	△ 922,859	599,309	－

【わんぱくひろば　みゅうみゅう】
遊び場は6月よりエアーランドHKが運営開始したことから、以降は入場料収入等は発生しておりません。
6月に新規出店の支援として、直営職員の雇用負担を行ったことや、支払いの関係上経費計上は7月までとなっております。

6. 株式の状況報告

(1)発行する株式数及び株主数（令和6年3月31日）

発行する株式の総数	15,600 株
発行済み株式総数	9,950 株
株主数	109 者

(2)株　　主

株　主　名	当社への出資状況	
	所有株式数(株)	持株比率(%)
いわき市	3,242	32.58
福島県	990	9.95
その他107者	5,718	57.47
合　計　109 者	9,950 株	100.00%

※当社の出資状況　　(単位:円)

ひまわり信用金庫	10,000
いわき信用組合	20,000
いわき市自家用協同組合	30,000

7. 従業員(臨時社員含む)の状況報告

令和6年3月31日

項　目		当年度末	前年度末
社員	男子	6人	6人
	女子	2人	2人
臨時社員	男子	0人	0人
	女子	10人	10人
合計社員数		18人	18人
平均年齢		46. 9才	47. 9才
	男子	43. 7才	43. 5才
	女子	48. 5才	50. 2才
平均勤続年数		10. 7年	11. 2年
	男子	13. 5年	13. 0年
	女子	9. 3年	10. 3年

8. 取締役及び監査役の状況報告

令和6年3月31日

役 職 名	氏　名	その他の会社の状況
代表取締役社長	下山田　松人	いわき市　副市長
代表取締役副社長	村田　裕之	いわき商工会議所　副会頭
代表取締役専務	本田　和弘	株式会社いわき市観光物産センター代表取締役専務
取締役	柳内　孝之	小名浜機船底曳網漁業協同組合　理事
取締役	関根　一志	常磐興産株式会社　常務取締役
取締役	千葉　伸一郎	いわき市観光文化スポーツ部長
取締役	齊藤　紀明	福島県企画調整部　次長
取締役	若松　貴司	(一社)いわき観光まちづくりビューロー　専務理事
取締役	若松　久典	いわき湯本温泉旅館協同組合　副理事長
取締役	五十嵐　俊夫	福島臨海鉄道株式会社　専務取締役
監査役	長谷川　浩一	いわき市建設業協同組合　理事長
監査役	金成　政行	金成政行税理士事務所　税理士
計　取締役10名　監査役2名		

9. テナント入居状況報告

令和6年3月31日

ゾーン	階層	区画No.	面積(㎡)	面積(坪)	出店者名	代表者名	店舗名	業種	備考
魚	1F	S-1	362.87	109.77	㈲いちよし商店	原田　政己	いちよし商店	物販(魚介類)	
	1F	S-2	172.35	52.14	海道水産㈱	村上　宏明	海道屋	物販(魚介類、珍味、菓子)	
	1F	S-3	136.50	41.29	㈲上野台豊商店	上野臺　優	小名浜あおいち	物販(魚介類)	
	1F	S-4	364.00	110.11	㈲太水産	太　勇喜	まるふと直売店	物販(魚介類)	
	1F	S-5	100.10	30.28	司㈱	古長　司	福助水産	物販(魚介類)	
バーベキュー	1F	S-6	218.40	66.07	㈲太水産	太　勇喜	バーベキュー番屋	物販(バーベキュー)	
6区画			1,354.22	409.66					
物販	1F	F-1	47.38	14.33	㈱トレンディ	吉岡　詩保	TRENDY(ﾄﾚﾝﾃﾞｨ)	物販(雑貨、菓子)	
	1F	F-2	42.12	12.74	㈱メルヘン屋	坂内　志行	メルヘン屋	物販(ファミリーアパレルファッション雑貨)	
	1F	F-3	55.00	16.64	㈱ミュウテック	小野　政幸	ボンボヤージ	物販(雑貨、菓子)	
	1F	F-4	55.00	16.64	㈲しんごSUN	馬上　新悟	しんごさん海煎本舗	物販(菓子テイクアウト)	
	1F	F-5	54.99	16.63	㈲しんごSUN	馬上　新悟	しんごさん海煎本舗	物販(菓子テイクアウト)	
	1F	F-6	57.20	17.30	㈱かねまん本舗	遠藤　邦雄	かねまん本舗	物販(練り製品)	
	1F	F-7	19.50	5.90	㈱キノシタコーポレーション	木下　秀之	凍天処木乃幡	物販(菓子)	
	1F	F-8	88.00	26.62	㈲縱木商興	黒岩　紘一	LA・MER(ﾗﾒﾙ)	物販(雑貨、菓子)	
	1F	F-9	192.50	58.23	㈱いわき市観光物産センター	下山田　松人	いわきの物産銘品プラザ	物販(雑貨、菓子、酒類)	
	1F	F-10	52.00	15.73	㈲ペコパレット	阿部　倫太朗	サーティワンアイスクリーム	物販(アイスクリーム)	
	1F	F-11	23.62	7.15	㈲レリッシュフーズサクマ	佐久間　康彰	一口茶屋萬屋	物販(練り製品・菓子テイクアウト)	
	1F	F-12	14.61	4.42	海道水産㈱	村上　宏明	うみ丸君	物販(珍味)	
	1F	F-13	7.00	2.12	鈴木　敏夫	鈴木　敏夫	キッチンはなこ	物販(飲料テイクアウト)	
13区画			708.92	214.45					
飲食	1F	I-1	120.00	36.30	㈱鳥藤本店	藤田　大	浜鶏ラーメン	飲食(ラーメン)	
	1F	I-2	60.00	18.15	小林　俊郎	小林　俊郎	ハンバーガーショップれたす	飲食(ハンバーガー)	
	1F	I-3	60.00	18.15	㈲まさ常	政井　弘文	さかな処 まさ常	飲食(和食)	
	1F	I-4	60.00	18.15	㈲寿司正	小林　信昭	寿司&海鮮丼 寿司正	飲食(和食)	
	1F	I-5	132.00	39.93	エムジー㈱	髙木　克昌	まぐろの高木	飲食(和食)	
	1F	I-6	72.00	21.78	㈱殿上	新妻　篤	和食処　とのがみ	飲食(和食)	
	1F	I-7	150.00	45.38	司㈱	古長　司	めし処 福助	飲食(和食)	
	1F	I-8	190.00	57.48	丸秀水産㈱	鈴木　克彦	いくらの大五郎	飲食(和食)	
8区画			844.00	255.32					
レストラン	2F	R-2	300.00	90.75					※4/1新店舗オープン
	2F	R-3	180.00	54.45					※店舗募集中
	2F	R-4	165.00	49.91	㈱原田	原田　咲子	レストランふぇにっくす	飲食(和食、洋食)	
	2F	R-5	171.60	51.91					団体食事スペース
4区画			816.60	247.02					
遊覧船	1F	T-1	44.00	13.31	㈱小名浜デイクルーズ	村田　裕之	小名浜デイクルーズ	遊覧船	
遊び場	1F	R-1	510.40	154.40	(同)エアーランドHK	林　健次郎	わんぱくひろばみゅうみゅう	屋内型遊び場	
2区画			554.40	167.71					
ゲーム	2F	G-1	104.40	31.58	㈱いわき市観光物産センター	下山田　松人	ミュウランド	ゲームコーナー	
1区画			104.40	31.58					
小計(34区画)			4,382.54	1,325.74					
その他	2F	貸事務所	26.70	8.08	㈲いちよし商店	原田　政己	貸事務所	貸事務所	
	2F	貸事務所	7.50	2.27	㈱キノシタコーポレーション	木下　秀之	貸事務所	貸事務所	
		店外	8.07	2.44	㈱いわき市観光物産センター	下山田　松人	宝くじ売場	宝くじ売場	
3区画			42.27	12.79					
総合計(37区画)			4,424.81	1,338.53					

３．決　議　事　項

第１号議案

第３０期（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）の事業年度における計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書）等の承認に関する件

決　算　報　告　書

第３０期

自　令和５年４月　１日

至　令和６年３月３１日

株式会社いわき市観光物産センター

福島県いわき市小名浜字辰巳町４３番地の１

貸借対照表

令和６年３月３１日　　現在

株式会社いわき市観光物産センター

（単位：円）

No.	資産の部 科目	資産の部 金額	No.	負債の部 科目	負債の部 金額
1	【　流動資産　】	【　265,354,455 】	1	【　流動負債　】	【　102,537,760 】
2	現金	3,367,116	2	買掛金	14,308,038
3	普通預金	57,200,791	3	一年以内長期借入金	7,992,000
4	定期預金	187,951,705	4	未払金	21,211,022
5	売掛金	7,761,587	5	未払費用	87,773
6	未収金	2,682,407	6	前受金･前受収益	12,271,606
7	未収還付法人税等	7,938	7	預り金	43,248,421
8	商品	3,521,612	8	仮受金	825,300
9	貯蔵品	199,946	9	未払消費税等	2,290,600
10	金券	245,400	10	未払法人税等	303,000
11	受託販売	1,288,859	11	【　固定負債　】	【　67,660,904 】
12	前払費用	112,200	12	長期借入金	16,650,000
13	立替金	435,307	13	預り敷金	44,605,772
14	仮払金	579,587	14	退職給付引当金	6,405,132
15	【　固定資産　】	【　418,198,328 】	15	負債の部合計	170,198,664
16	（　有形固定資産　）	（　129,813,444 ）	16	純資産の部	
17	建　物	132,673,165	17	【　株主資本　】	【　513,354,119 】
18	建物付属設備	170,290,742	18	【　資本金　】	【　100,000,000 】
19	構築物	40,926,444	19	【資本金資本準備金減少差益】	【　397,500,000 】
20	車両運搬具	7,839,704	20	【　利益剰余金　】	【　15,854,119 】
21	工具器具備品	47,176,252	21	別途積立金	61,046,864
22	減価償却累計額	△ 269,092,863	22	繰越利益剰余金	△ 45,192,745
23	（　無形固定資産　）	（　366,603 ）	23	純資産の部合計	513,354,119
24	電話加入権	366,603	24		
25	（　投資その他の資産　）	（　288,018,281 ）	25		
26	投資有価証券	30,000,000	26		
27	長期定期預金	250,240,796	27		
28	保険積立金	7,283,875	28		
29	保証金	400,000	29		
30	出資金	60,000	30		
31	リサイクル預託金	33,610	31		
32	資産の部合計	683,552,783	32	負債・純資産の部合計	683,552,783

損 益 計 算 書

自　令和5年4月1日　　至　令和6年3月31日

株式会社いわき市観光物産センター

（単位：円）

No.	科　　目	令和5年度　金額	
1	【　売 上 高　】		
2	家賃収入	90,090,539	
3	直営店売上	102,280,909	
4	直営店売上(消化仕入販売)	127,212,831	
5	受託金	31,093,888	
6	屋内遊び場入場料収入	3,139,327	
7	宝くじ販売手数料	6,860,892	
8	自販機収入	5,982,702	
9	ゲームコーナー収入	3,244,272	
10	経常販売促進収入	16,634,184	
11	研修室使用料	5,304,092	
12	保険代理店手数料	92,767	
13	イベント手数料	153,181	
14	切手類販売手数料	29,390	
15	売上値引き戻り高(△)	△ 1,210,154	
16	売上高　合計		390,908,820
17	【　売 上 原 価　】		
18	期首直営店商品棚卸高	3,525,885	
19	直営店仕入	171,839,665	
20	期末直営店商品棚卸高	3,721,558	
21	他勘定振替	386,640	
22	商品減耗損	138,989	
23	売上原価　合計		171,396,341
24	【 売上総利益 】		【　219,512,479 】
25	【 販売費及び一般管理費 】		205,947,613
26	【 営業利益 】		【　13,564,866 】
27	【　営業外収益　】		
28	受取利息	51,479	
29	受取配当金	350	
30	雑収入	5,294,540	
31	営業外収益　合計		5,346,369
32	【　営業外費用　】		
33	支払利息	1,971	
34	商品廃棄損	247,651	
35	雑損失	229,455	
36	営業外費用　合計		479,077
37	【　経常利益　】		【　18,432,158 】
38	【　特別利益　】		
39	特別利益　合計		0
40	【　特別損失　】		
41	特別損失　合計		5,371,318
42	税引前当期純利益		13,060,840
43	法人税、住民税及び事業税		303,000
44	【 当期純利益 】		【　12,757,840 】

販売費及び一般管理費明細書

自　令和5年4月1日　　至　令和6年3月31日

株式会社いわき市観光物産センター

（単位：円）

No.	科　　目	令和5年度　金額	備考
1	役員報酬	4,242,200	
2	給与手当	43,806,065	
3	雑給	345,970	
4	賞与手当	9,656,000	
5	法定福利費	8,806,268	
6	福利厚生費	2,693,681	
7	消耗品費	352,203	
8	事務用品費	569,525	
9	地代家賃	3,442,245	
10	賃借料	1,104,439	
11	保険料	2,929,787	
12	修繕費	2,228,353	
13	租税公課	11,042,062	
14	減価償却費	14,061,041	
15	退職給与引当金繰入	286,941	
16	旅費交通費	1,477,856	
17	通信費	867,385	
18	水道光熱費	10,546,705	
19	支払手数料	2,507,694	
20	荷造包装費	329,843	
21	運賃	74,737	
22	広告宣伝費	1,733,088	
23	接待交際費	302,313	
24	車両費	166,780	
25	新聞図書費	335,100	
26	研修費	502,081	
27	諸会費	921,056	
28	会議費	460,777	
29	管理諸費	4,753,463	
30	印刷費	1,529,136	
31	業務委託費	13,639,396	
32	販売促進費	21,488,091	
33	支払共益費	38,576,148	
34	寄付金	34,000	
35	雑費	135,184	
36	合　計	205,947,613	

株主資本等変動計算書

自　令和5年4月1日　至　令和6年3月31日
株式会社いわき市観光物産センター

（単位：円）

項　目	株主資本					株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本準備金	利益剰余金		利益剰余金合計		
		その他資本剰余金	その他利益剰余金				
		資本金資本準備金減少差益	別途積立金	繰越利益剰余金			
令和5年3月31日　残高	100,000,000	397,500,000	61,046,864	△ 57,950,585	3,096,279	500,596,279	500,596,279
会計年度中の変動額							
別途積立金	0	0	0	0	0	0	0
剰余金の配当	0	0	0	0	0	0	0
役員賞与	0	0	0	0	0	0	0
当期純利益	0	0	0	12,757,840	12,757,840	12,757,840	12,757,840
別途積立金	0	0	0	0	0	0	0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	0	0	0	0	0	0	0
会計年度中の変動額合計	0	0	0	12,757,840	12,757,840	12,757,840	12,757,840
令和6年3月31日　残高	100,000,000	397,500,000	61,046,864	△ 45,192,745	15,854,119	513,354,119	513,354,119

令和5年度　個別注記表

1. 減価償却費は定額法による。
2. 消費税の会計処理は税抜方式を採用している。
3. 発行済株式総数は、9,950株である。
4. 当期の1株当たり純資産額は、51,593円である。
5. 当期の1株当たり当期純利益は、1,282円である。

謄本

監　査　報　告　書

令和５年４月１日から令和６年３月３１日までの第３０期事業年度における取締役の職務の執行を監査するため、取締役等から事業の報告を聴き、重要な決裁書類等を閲覧し、会計帳簿及び計算書類等につき検討を加え、その他必要と思われる方法を用いて監査をした結果、次の通り報告します。

1　会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表および損益計算書の記載と合致していると認めます。

2　貸借対照表および損益計算書は、法令および定款に従い、会社の財産および損益の状況を正しく示しているものと認めます。

3　事業報告は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

4　株主資本等変動計算書に関する議案は、法令および定款に適合し、かつ会社財産の状況その他の事情に照らし、指摘すべき事項は認められません。

5　附属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。

6　取締役の職務の遂行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和６年５月１５日

株式会社いわき市観光物産センター

監　査　役　　長　谷　川　浩　一　㊞　（印影省略）

監　査　役　　金　成　政　行　　㊞　（印影省略）

３．決　議　事　項

第２号議案

取締役辞任に伴う取締役選任に関する件

取締役３名の選任をお願いしようとするものであります。

取締役候補者は、次の通りでございます。

第2号議案　取締役辞任に伴う取締役選任に関する件

取締役3名より辞任届の提出がございました。

当社定款第15条の規定にて「当社取締役は3名以上14名以内とする」となっておりますが、

取締役3名の候補者の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

株式会社いわき市観光物産センター　取締役候補者　名簿

No.	氏名（生年月日）		他の会社における地位及び主な職業	所有する当社株式
1	あかつ　としかず **赤津　俊一** （昭和41年7月27日生）	新任	いわき市 観光文化スポーツ部長	0株
2	すずき　えいすけ **鈴木　英輔** （昭和55年4月10日生）	新任	常磐興産株式会社 営業統括第一部長	0株
3	あらい　よしえ **新井　孔絵** （昭和49年2月27日生）	新任	福島さくら農業協同組合 いわき統括センター統括部長	0株

今回の取締役の任期は、当社定款第17条の規定により「選任された取締役の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の締結までとする」ことから、令和7年3月決算にかかる令和7年6月の株主総会までとする。